

国土交通省
四国運輸局

Press Release

令和８年 11 月 26 日

<問い合わせ先>
四国運輸局海事振興部海運・港運課
多田、福池　TEL 087-802-6808

（資料同時提供）
四国交通記者クラブ
小豆島記者クラブ

C to Sea プロジェクト
海や船が「楽しく身近な存在」になるための取組み。
ポータルサイト「海ココ」→

小学生対象の海洋教室を開催します!

～小学生を対象に、フェリーでの乗船体験、船舶用エンジン工場の見学等を通じ
海や海事産業に興味・関心をもってもらい、理解を深めます～

私たちのくらしを支える船には、旅客船や貨物船、タンカーなど様々な船があります。旅客船は、離島住民の日常生活や観光客の移動手段として、また、生活物資の輸送手段として必要不可欠な交通手段です。さらに、貨物船やタンカーなどは、多くの生活物資や原材料など運び、私たちのくらしに欠くことのできない物資を輸送しています。

しかし、海や船にかかわる産業（海運業、造船業、舶用工業など海事産業）では、他産業と同様、団塊の世代の大量退職や少子高齢化による労働力不足が顕在化しています。次世代の人材を安定的に確保するためには、子ども達に船の役割や魅力などを知ってもらい、将来の職業の選択肢の１つとして興味・ 関心を持ってもらうことが重要です。

そこで、四国運輸局では、船で働く船員や製造工場で働く工員などの職場見学を実施することにより、海や海事産業に興味・関心を持ってもらい、理解を深めることを目的に、国際両備フェリー株式会社、株式会社マキタなどの協力のもと、１２月８日（火曜日）に小豆島町立安田小学校の生徒１４名を招待した海洋教室を開催します。

記

１．事業概要
① 日程　令和８年１２月８日（火曜日）
② 対象　小豆島町立安田小学校　５年生　１４名
③ 行程　別紙行程表のとおり

２．協力
国際両備フェリー株式会社
株式会社マキタ（船舶用エンジンメーカー）
日本内航海運組合総連合会
四国地方船員対策連絡協議会
小豆島町

当日の取材をご希望の方は、お手数ですが別添の「取材登録書」にて事前にお申し込みくださいますようお願いします。


【写真】国際両備フェリー㈱「第十一こくさい丸」


【写真】㈱マキタ　昨年度の工場見学の様子

別　添

海洋教室行程

令和８年１２月８日（火曜日）

時　間	日　　程
11:00	池田港フェリー乗り場　発
↓フェリー	国際両備フェリー㈱（第１１こくさい丸） ・主催者等挨拶など（11:00～11:10） ・船内見学（11:10～11:45） ▹操舵室見学 ▹講座「くらしを支える船」 ▹「船員」のお仕事の魅力紹介
12:00	高松港フェリー乗り場　着
12:10	高松港フェリー乗り場　発
↓バス	
12:25	㈱マキタ　着
12:30 13:10	昼　食
13:10 13:20	㈱マキタ 工場見学前の注意事項等説明
13:25 14:15	㈱マキタ工場見学
14:20	㈱マキタ　発
↓バス	
14:35	高松港フェリー乗り場　着
14:48	高松港フェリー乗り場　発